

ぞうさんニュース



視力の発達... 1歳半頃にピーク、3才では下降傾向。弱視の早期発見は？

今年の日本小児科学会での矢嶋茂裕医師の発表から

乳児に対しても視機能の検査を行う器機が開発され、矢嶋医師のクリニックで6才未満児に実施。1576名中、1433名(90.9%)は正常判定。異常とされた143名(9.1%)のうち67名を眼科紹介し、そのうち32名(2%：50人に1人!)が治療として眼鏡を使うことになったという結果です。

67名の内、遠視：22名(15) 近視：5名(4) 不同視10名(7)

斜視：6名(0) 乱視：24名(6) ()内は眼鏡要した人数

高度の遠視は自己の調節力ではカバーしきれず、遠近ともピントの合わない画像になり弱視になる可能性が出てきます。22名中15名が治療を要したことから遠視は頻度が高い上に、治療を要する頻度も高いことが分かります。

近視は5名と頻度は少ないものの4名が眼鏡治療となっています。もともと乳幼児は軽度の遠視の傾向にあり眼球の成長とともに正視に近づいていきます。その前段階ですでに近視になっているということは、さらに近視になる可能性があると考えられます。

不同視は、左右の屈折の程度が異なり片眼のみ遠視のことが多いので、弱視に繋がりがやすい異常です。よく見える方で見ているため保護者が気づきにくく、発見が遅れ治療に難渋します。スマホによる急性内斜視の誘因となる可能性も考えられます。

ヒトの視覚の感受性期を考えると、この年齢でのスマホやゲーム機などはなるべく避けたいですね。お子様のことで気になられたら、当院にご相談下さい。

9月の親子サークルの予定

みかん	2日	9日	30日(月)
いちご	3日	10日	24日(火)



☆3日(火) お誕生会 10時30分始まり

☆10日(火) 孝Dr医療のお話「脱水時の補液について」

お出かけサークル

6日 ネバーランド 10時はじまり

医療費窓口負担無料化のお話 役場の方から説明があります。

13日 赤羽若者センター

27日 海山権兵衛の里



〇9月1日から福祉受給者証が更新されています。窓口への提示お願いします。

〇0才~6才未就学児の方は来院時必ず受給者証の提示をして下さい

休日診療当番医

Drのスケジュール

9/15(日)

休日当番日

9時~17時

9/8(日)三重県小児健学会

/29(日)三重県小児科医会

	尾鷲市	紀北町
9/1(日)		尾鷲総合病院
8(日)	尾鷲総合病院	//
15(日)	9時~17時	かとう小児科
16(月)	確認のTEL	尾鷲総合病院
22(日)	必要	//
23(月)		//
29(日)		//